



私たちの研究所についてご紹介します

福井大学附属国際原子力工学研究所は敦賀駅から徒歩3分の距離にあります。



研究所には原子力に関する6つの部門があります。

- ①原子炉物理学部門：新型原子炉の設計や評価方法の研究
- ②原子炉熱水力部門：プラントの安全に関わる熱と流れとその応用技術の研究
- ③原子炉燃材料部門：原子炉の燃料や材料の照射挙動と健全性の研究
- ④原子炉構造システム・廃止措置部門：原子力施設のシステム安全と廃止措置の研究
- ⑤原子力防災・危機管理部門：原子力防災「今の問題」解決に挑戦
- ⑥国際交流・人材育成推進部門：海外の機関との交流を推進

約50人の教職員・スタッフと約120人の学生が意欲を持って研究に取り組んでいます。
気になる方はぜひ、研究所イベントへお越しください。

公開講座を開催しました

5/29～6/26の毎週土曜日の夕方に、当研究所安田仲宏教授による公開講座「原子力災害に備える」（全5回）を開催しました。

定員40名に対し、高校生20名を含めて全部で36名の受講登録があり、大変人気のある講座となりました。

この講座では、原子力災害時の対応を説明できるようにすることを目標に、放射線の基礎、防災体制、汚染検査や除染などについて、講義やグループワークを通して学びました。

コロナの影響で、この講座はオンライン（ZOOM）での開催となり、残念ながら予定していた放射線計測の実習はできませんでしたが、大学の講義の一部を体験できる機会となりました。

PICK UP!!

今回は新コース長の有田先生をご紹介します！



名前：有田 裕二
出身地：山口県 萩市
趣味：実験、家庭菜園
好物：そば
研究テーマ：燃料開発、燃料物性
【座右の銘】
天命を信じて人事を尽くす

コロナ禍で大学生活がガラッと変わってしまった学生さんに寄り添いながら、教員も新しい教育ツールにアップデートをして人材育成に頑張ります。敦賀キャンパス設置10年、これからの10年に向けて皆さんと力を合わせてやっていきたいと思えます。

Information

研究所行事のご案内

防災・日本再生シンポジウム

日 時：R3/11/28 SUN 午後

場 所：きらめきみなと館（敦賀市）

専門家の先生に防災について分かりやすくお話していただきます。どなたでも観覧可能です。詳細は研究所のHPをご覧ください。（オンライン開催に変更される場合もあります）

いま、読んでほしい一冊

工学研究科・中島恭平先生からの推薦図書です。

自由研究のテーマに悩んでいる小中高生にオススメの本を紹介します。「理系研究者の『実験メシ』（松尾佑一著）」、大学の研究者が書いた作品です。

食をテーマにあれこれ悩んで実際に試してみた話で、著者の行動力と探究心に脱帽します。読むと頭が柔らかくなるかも？ぜひ一読を！

